



二之江の子



令和8年5月29日
江戸川区立二之江小学校
第3号

心の支え

校長 大石 吉郎

先日の運動会では、保護者の皆様、地域の皆様方から、子供たちへの温かい励ましの応援をたくさんいただきましたことに心より感謝申し上げます。子供たちは、皆様方の温かい応援をいただいたことで、練習した成果を一人一人存分に発揮することができ、心に残る運動会となりました。

また、高学年は、自分たちの演技・競技だけではなく、係の活動にも最後まで責任をもってやり遂げることができました。これは、今までの高学年の活躍を見てきて、今度は自分たちの番であることを自覚して取り組めたことが、運動会を支えてくれたことにつながりました。



特に6年生は、係活動のリーダー、応援団長、全校競技の「大玉送り」など様々の場面で最高学年としての活躍が素晴らしかったです。プログラム最後の表現では、一人技などで体育着に校庭の砂が付きながらも、一人一人の笑顔が輝いていた姿がとても印象に残りました。二之江小学校の伝統のバトンをしっかりと受け継がれていることがよく表れていた運動会でした。

これからの活動においても、全力で最後まであきらめない気持ちを大切に取り組んでいってほしいです。

新緑と爽やかな風の中で過ごした5月が過ぎ、初夏の陽気を感じる頃となりました。古川親水公園の遊歩道沿いには、アジサイやハナショウブなどが咲き始め、古川では今年もカルガモの親子のかわいらしい姿が見ることができています。登校の際に、あいさつとともに、子供たちが季節の変化の気付きを教えてください。恵まれたこの環境も子供たちの「心のふるさと」に刻まれていくことだと思います。

右の写真は、2年生が1年生を案内する「学校たんけん」の様子です。たんけん場所は、1階の校長室、職員室、保健室、図書室、理科室、家庭科室、給食室、2階の体育館、図工室、音楽室、屋上のプールなどでした。2年生は、1年生のことを考えて、絵や言葉を選んで各教室のポスターを作っていました。2年生は、どの子もお兄さんお姉さんの顔になり、1年生を優しくリードしていました。



各教室の案内が終わるごとに、たんけんした印にワークシートにシールを貼りました。1年生は、シールがたくさん貼られていくワークシートを見て喜んでいました。2年生が各教室を1年生にする説明する姿や、移動の際にはしっかりと手をつないでリードする様子は、頼もしくもありとても微笑ましい光景でした。学年が1つ進級したことは、子供たちにとって大きな自信となっているようです。

本校では、運動会などの行事や各学年、異学年での縦割り班活動や通常学級とわかさ学級との交流活動などを通して「つながり」や「きずな」が深まるように教育活動を進めています。これからも、やり遂げた経験や交流を通して、優しさに触れる体験を積み重ねていくことで自信につながる「心の支え」を育てていきます。

今月も保護者の皆様、地域の皆様のご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。